



いのぼ～るの彼女

伊野-INO-

～やって未来こい！

いの ENO暮らし2030～



いのぼ～る

発行：伊野コミュニティセンター

〒691-0072 出雲市野郷町 492-5
Tel: (0853) 69-1526 Fax: (0853) 69-1530
E-mail: ino-cc@local.city.izumo.shimane.jp

伊野コミュニティセンター
ホームページ



伊野地区自治協会
ホームページ



伊野地区自治協会
Facebook



伊野地区自治協会
Instagram



一伊野地区の人口一
(R5.7月末現在)

男性… 564人
女性… 613人
合計… 1,177人
世帯数… 422世帯

いのっ子 × 赤名っ子 × 島大生 × 地区住民

4年ぶりの

伊野ベーション

海! -INO-1(いの-ワン)グランプリ

参加者73名



今年度最初の伊野ベーションは地合の海で運動会！伊野地区の海での活動は実に4年ぶり。

赤名小の皆さんとの夏の交流も4年ぶりです。子どもたちは島大教育学部生の考えたゲームで大はしゃぎ。的当てゲームでは、トイレトペーパーの先に付いている的を落とすために、水鉄砲で狙いを定めシュート！海から足を出さないルールを忘れて、つついのの方へ近づく子どももいました。お昼には地区の方手作りのカレーや壮年会さんから差し入れていただいたスイカをいただきました。

帰る頃にはすっかり仲良しになった赤名小のお友だち。次回は冬に会いましょう！

(自主企画事業 まちづくり部)



6/16 いいぞ！伊野いち

今年度第1回目となる伊野いちには旧JAよしの出張所前からJA伊野店前に会場を変更して開催しました。伊野小5-6年生は開店を待つお客様へ感謝の気持ちを込めて「いいぞ、伊野いち」と「ふるさと伊野」の2曲を披露。

そしていよいよ伊野いちオープン。新鮮野菜に魚にしじみ、メダカや幻のちまき「しば」などたくさんの伊野の産品が並べられ来場の皆さんに大好評。子どもたちはぜんざいのふるまいや商品の袋詰め、小学校で採れたじゃがいもの販売など大忙し。活気に満ち溢れ、出品者とスタッフ、お客様が一体となった賑やかな産直市となりました。次回は10月開催予定です。お楽しみに。



やって未来こい!通信

続報

8/20

IGF 伊野グリーンフォース結成!

農水部会

よっ得!?伊野いち、耕作放棄地復活プロジェクトに次ぐ農水部会第3弾のプロジェクトは草刈隊伊野グリーンフォースの結成です。これは住民の除草・伐採等の生活支援や環境保全を目的とするもので7月5日に安全講習を受講し認定を受けた23名の有志による草刈隊が誕生。8月20日に結成式を行い始動されました。高齢で草刈ができない、遠方のためなかなか帰れない、平らな所はいいが畦畔は自信がない、など草刈りのお悩みはぜひグリーンフォースへ。今後の皆さんの活躍が期待されます。



和ハーブラボ

5/20

野イチゴ摘みと和ハーブカレーづくり



和ハーブカレー

地域おこし協力隊の朝枝さんは和ハーブ協会のインストラクターとして和ハーブの魅力を伝えようと精力的に活動しておられます。この日は和ハーブカレーと野いちごジャムづくりの講習会を開催。セイタカアワダチソウ、ニラ、ヨモギ、ミント、ドクダミ、ツクサ、ヒメジオン、ノゲシなどを使った和ハーブカレーと、赤やオレンジの3種類の野イチゴを使用した野イチゴジャムをつくりました。参加者の皆さんも改めて和ハーブの魅力を感じたようです。次回の和ハーブラボも楽しみです。



＼まちむら6月号に掲載されました／

美保関公民館運営協議会 視察団来訪

来場者17名

5/23

持続可能なまちづくりを目指して活動を展開する未来こい!ネットの取組について学ぼうと松江市美保関公民館運営協議会の皆さんが伊野に視察に来られました。古民家垂水にて事務局長の多久和祥司さんより未来こい!ネットの活動について説明を受け、一行はまちづくりのヒントを得られたようです。



参加者70名

6/17

ほたる観察会

教育部会

教育部会と上伊野農業再生プロジェクトの共催で開催されたほたる観察会。幼児・小学生とその家族が参加。初めにクイズに挑戦し、その後みんなで金森のほたるロードを歩きました。ここにはハイケボタル、ヒメボタル、ゲンジボタルの3種類のボタルが生息しています。この季節ならではの本物の自然に触れ合える貴重な体験となりました。



参加者10名

8/5

小学生対象プログラミング教室

教育部会

2020年度から子どもたちの論理的思考力や創造性、問題解決能力等を育むために必修化された小中学校のプログラミング教育。これに合わせ、教育部会では一般社団法人「チエノワ」と共催で3年前からプログラミング教室を開催。この日も10名の児童がスモウルビーを使ったプログラミング体験を行い、楽しい時間を過ごしました。



来場者14名

飯南町まちづくり推進課視察団来訪

7/29

これからのまちづくりを担っていく世代を育成し継承していく方法を学ぼうと飯南町から視察団14名が来訪。事務局長の多久和祥司さんよりまちづくりを担う次世代の育成と継承および関係人口についての説明を受けました。その後、各部会の取組について各部長より発表を行い、意見交換と交流を図りました。また、よっ得!?伊野いちと古民家たるみ邸も見学され、伊野地区の取組を知っていただく良い機会となりました。



女性・子どもの参画について話す兼折加さん(三ノ谷)

来場者36名

6/7

平田高校1年生 ウイングバスツアー受入

地域協働学習の一環で平田高校1年2組の皆さんが伊野に来訪。事務局長の多久和祥司さんより伊野地区の現状とこれまでの取組、そして今後の課題と展望について説明を聞いた後、古民家たるみ邸とソバ畑を見学。地合漁港では漁業会の皆さんから担い手不足等のお話も聞かれ、地域について学び、考えるきっかけとなったようです。



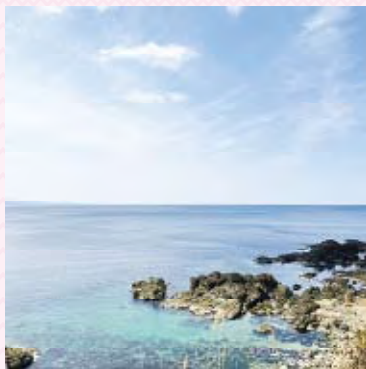
地域おこし協力隊
あさ えだ しょう こ
★ **朝枝尚子** さん
★ **連載** -第7回-



朝枝@協力隊の
出雲伊野暮らし

【出雲のイメージ】

最近分かった意外なことがあります。それは、県外の人にとって“出雲市は海のイメージがない”ということ。出雲大社周辺を案内していると、こんなに海が近くとても綺麗なことに驚かれますし、海の幸の美味しさにも感動されます。「出雲大社と山のイメージしかなかった」ようです。私もUターン組ですが、まだまだ外から見る出雲について知る必要があるし、情報の発信が必要なのだと実感しました。



日御碕

和ハーブのスヌメ 8月

【秋の七草】

お盆頃からクズやハギの花が咲き始めます。秋の七草は「クズ、ハギ、オミナエシ、ススキ、キキョウ、カワラナデシコ、フジバカマ」です。春の七草に比べると身近に見かけないものもありますよね。外来種や除草剤、草刈りの影響で、実際いくつかの種は絶滅危惧種に指定されています。逆にクズのように増えすぎて手が付けられないものも。かつては人の生活と密着していた植物たちとの距離感について改めて考えさせられるのです。



クズの花

参加者20名

6/11

**いざという時のお助け隊！
伊野地区FR隊救命法講習会**

FR隊とはファーストレスポonderの略。救急隊到着までに応急手当や救命活動の補助、救急車の誘導などを行う組織です。伊野FR隊には現在約50名の隊員が所属し、年2回講習会を開催しています。この日も平田消防署から5名の方にお越しいただき、AEDの使い方や肺蘇生法、活動のふりかえりや意見交換などを行い隊員の意識向上を図りました。なお、伊野FR隊については出雲市消防本部のホームページや広報誌でも紹介されています。



参加者23名

7/2

**広島県三次市青河地区
視察研修会**

運営委員・事業委員・地区有志で視察研修に出かけました。青河自治振興会の奥川会長より青河地区の現状と取組についてお話を伺いました。青河地区では平成18年にビジョンを作成。その後、有限会社ブルーリバーを設立し移住者用の住宅を建設、自治振興会による高齢者の移動手段の支援、農事組合法人ファームあおがを設立し農作物の栽培と朝市よりんさい屋を運営、合同会社あおがを設立しどぶろくと甘酒の製造及び販売と農家レストランこいこい屋の経営など、ほたと農を中心に青河の自然環境を



生かしたまちづくりを展開しながら住民の課題解決に向けて取り組んでおられるそうです。伊野と環境も似ていることから青河の取組を参考にしながら伊野のまちづくりに生かしていきたいと思ひます。

たるみでランチ

参加者19名

7/28

7月から始まったたるみでランチ。昨年度はこみカフェの名前で予定していましたが、コロナでお休み。今年度は名前をリニューアルして再開です。

7月のランチメニューは、スタッフの手作りの餡入り団子のすまし汁。甘じょっぱい団子汁は珍しく、夏でもあっさりとしていてペロリ。久々に会う方もおられ、おしゃべりしたり歌を歌ったりカードゲームをしたりで、あっという間の2時間でした。参加者の皆さんも「楽しかった〜！」と口々に話しておられました。



たるみでランチは、毎月第4金曜日の9時半からです。来月のメニューもお楽しみに。(自主企画事業 健康福祉部)

伊野国際ワークキャンプ開催

キャンパー10名

8/16~20

国際ワークキャンプとは、世界各国から仲間が集い、その地域で寝泊まりしながら住民と共に活動を行うプログラムのことです。今年は東京や京都などから来た大学生6名とマレーシア、中国、ベナンから島大へ留学に来ている学生4名が伊野ワーキャンに参加してくれました。宿泊場所は古民家たるみ邸。キャンパーらはボランティアの一環として、たるみ邸周辺の草取りや掃除、ため池の安全柵の設置や伊野小校舎の窓拭きなどを行いました。また、防災キャンプと称して伊野小児童らと一緒に避難所体験や非常食づくり、テントでの宿泊体験などを行い、楽しみながら防災意識の向上も図りました。キャンパーにとっても地区住民にとっても良い交流の場となりました。(伊野国際ワークキャンプ実行委員会)



中高生交流会



避難所体験

いのっ子習字教室 おたのしみ遠足

参加者11名

8/4

伊野地区では出雲市放課後子ども教室支援事業を活用し、小学生を対象に習字教室を開催しています。このたび夏休みを利用して習字教室の会員でサンレイクへ遠足にでかけました。キャンドルづくりやチャレンジゲームを行い子どもたちは大はしゃぎ。ものづくりの楽しさや仲間と協力することの大切さを学ぶことができ、夏休みの楽しい思い出となりました。



ものづくりの楽しさや仲間と協力することの大切さを学ぶことができ、夏休みの楽しい思い出となりました。

伊野小2年生 まち探検

13名来館

7/3



毎年恒例のまち探検。今年も元気いっぱい13名の小学2年生がコミセンをたずねてきました。クラブ活動をしている様子を見学したり、来館された地区の方にあいさつしたり、初めてコミセンに来る子もありみな興味津々。センター長からコミセンの仕事についてお話を聞いたり質問をするなど、コミセンを知ってもらいよい機会となりました。

伊野小学校環境整備 およびプール監視御礼

夏休み
期間中

PTA主催による伊野小校庭および校舎周りの草取り、草刈りが8月20日(日)に行われ、地区の皆様も参加してくださいました。また、夏休み期間中のプール開放日には地区有志の皆さんも監視員としてご協力いただきました。ありがとうございました。



梅雨末期の大雨で道路に大きな被害

—伊野本線と西側線で交通規制—

7月8日午前が発生した線状降水帯がもたらした大雨により、伊野本線で陥没と路肩崩落、西側線で地すべりによる亀裂発生の被害がありました。現在、伊野本線で片側交互通行が3か所、西側線で通行止め1か所の交通規制があります。ご不便をお掛けしていますが、充分注意のうえ走行していただきますようお願いします。

—避難は命優先で早めに！—

これから、台風シーズンを迎えます。災害級の大雨が降っても対応できるように準備しておくことが大切となります。**ハザードマップの確認、避難時持ち物確認、避難先と方法を家族で話し合う**等事前に行っておくと良いでしょう。そして、命を第一優先に考え、少しでも危険を感じたら、早めの避難を心がけましょう。

(伊野地区災害対策本部 本部長 錦織宏)



伊野本線高山橋下道路陥落



伊野本線中ノ手地内道路陥没



伊野川増水により水田が冠水

避難所開設資機材搬入

昨年度設置された防災備蓄倉庫に避難所開設資機材(段ボールベッドやパーテーション、簡易トイレ、エアマット、毛布、投光機)が搬入されました。



伊野ふるさと探訪 Part33 ~番外編~

あきば じんじゃ

「秋葉神社」(大谷町内)

秋葉神社は火伏の神で伊野地区には2社あります。一つは秋葉山の山頂です。ここは金森、堂ノ本、畑地区の皆さんで管理され圓通寺の住職が拝まれます。もう一つは大谷町内の共同墓地の後ろ、西の山中にあり畑ケ中、大谷、引木町内の皆さんで管理されています。この近辺には秋葉山が多く一畑寺の西、魚瀬の近く大垣にもあります。



(郷土誌研究会 常松 士郎氏)

消防訓練実施

7/25

コミセンでは年2回の消防訓練が必須となっています。この日は調理室から火事が起こった想定で避難訓練を実施しました。この日コミセンを利用しておられたにこにこサロンの皆さんも訓練に参加。水消火器を使った消火訓練も行い消火器の使い方も学びました。



ふるさと広場花盛り

5月に植えたマリーゴールドと百日草とキバナコスモス。7月には満開となり、赤や黄、オレンジの色とりどりの花が咲き乱れ、伊野本線が明るくなりました。多久和幸広さん(大畑町内)には花苗の準備から管理まで大変お世話になりました。ありがとうございました。



西地合海岸清掃実施

参加者80名超

7/16

漁業会主催による海岸清掃が4年ぶりに開催され、西地合町内会、壮年会、コミセンまちづくり部、環境保全連合会、地区ボランティアの皆さんらが参加し、漂流物やボイ捨てゴミの回収を行いました。(環境保全連合会伊野支部)



お知らせと お願い

伊野小学校が今年創立150周年を迎えました。それを祝して伊野地区文化祭にて関連資料を展示する企画展を開催いたします。皆様のご家庭に昔の教科書や写真、卒業アルバムや制服などありませんか？明治・大正・昭和時代の小学校に関する資料等ございましたらぜひお寄せください。皆さまのご協力をよろしくお願い申し上げます。

